

H.22.11.8.  
(有)フォレスト  
鍋谷 孝

## ワイヤレス型触図筆ペン・子供用ペン 市場調査

件名：サイトワールド 2010

日時：2010年（平成22年）11月1日～11月3日

場所：東京都墨田区産業会館

参加者：

(有)安久工機 田中隆・葉子、福富善大・紗奈巳

(有)フォレスト 鍋谷 孝 高田栄一

調査の目的

1. ワイヤレス型触図筆ペン・子供用ペンの形状調査
2. 普及促進のための調査
3. 用途拡大の調査
4. その他

対象者：視覚障害者（全盲、弱視）・学校関係者・付添い者・関連分野研究者

### サイトワールド概要

10時から17時(最終日 16時)

展示ブース (パネルと社名板)

会議用テーブル(450×1800) 1台

従来型触図筆ペン(体験用)

ワイヤレス型触図筆ペン(形状調査用)

子供用触図筆ペン(モデル、形状調査用)

ミニテーブル

テーブルには折りたたみ椅子 参加者2脚 主催者2脚

みつろう、たけひご、木のへらを用意

A4コピー用紙 コースター、ビーボパンフ

内容

ブース内に来られた方に従来型触図筆ペンを体験してもらうとともにワイヤレス型触図筆ペン・子供用ペンモデルについて意見をもらう。

最後にコースターで描いてお土産として渡す。

来場者の声

1. 初体験の人、とくに若年層（幼児から20代）については、描く楽しみを感じる人が100%に近い。  
逆に中高年層になると絵が描けない、文字が書けない方もいて、利便性、たとえばマークなどの印や簡単な地図描きなどを求めるほうが多いと思われる。
2. 20代、30代の方、全盲、弱視の方で社会に関わる方の場合には、社会的により参加するために利用できないか？の声がある。  
会社のロゴを描く、屋外で簡単なメモをとるなど、最終的に屋外用持ちは運び簡単な万年筆タイプになればいいとの声もある。
3. ビーボについて、握り方が特殊であるため、最初はとまどう。  
慣れれば使えるが、女性・子供には大きすぎるという声がある。
4. 子供用モデル  
ビーボのあとに握ってもらうと、子供用がにぎりやすい声が多い。  
手を紙に添えられるのが描きやすいと感じている。
5. 左手の扱い  
通常右手にペンをもつ障害者の方は、左手で確認しながら描いていくことが多いが、蜜蝋が溶けた状態だとそれができない。  
何か方策はないものか？
5. 地図情報について、地図などの確実な情報の場合には、描く線の均一性がないと読み取れないとの声あり。

## 普及促進の観点から考えると

### 1. 若年層障害者の方とのダイレクトな活動展開

今回サイトワールドの来場者は、とくに障害者本人が、社会と参加していきたい意志がある人が多く、またポテンシャルも高い人が多いのが特徴ではないだろうか？

彼らは今後社会に参画する可能性がある。

従来研究者、教師の方を通じての障害者の関わり方も大切であるが、

今後のビーボなどの普及を考えるとポテンシャルの高い障害者と共に活動をしていく必要がある。彼らは将来の直接ユーザーになる可能性が大きいので、直接ユーザーの声を聞くことができる。

### 1. 研究者以外の支援者との展開

今回の展示会の特徴として、研究者以外に、点字サークルをはじめ多くの現場で障害者と接している晴眼の来場者も多かった。彼らも学校面や施設面ではない実

際の生活面で障害者に触れていることでニーズをつかんでいる。

今後は彼らともコンタクトを取っていくことが有用である。

以上のように、今後は、研究者、学校関係者などの教育関係の他に新たなネットワークを活用することで、相乗的な効果が生まれる可能性がある。



サイトワールドデモ風景

# サイトワールド 2010



Sight World

<http://www.sight-world.com/>

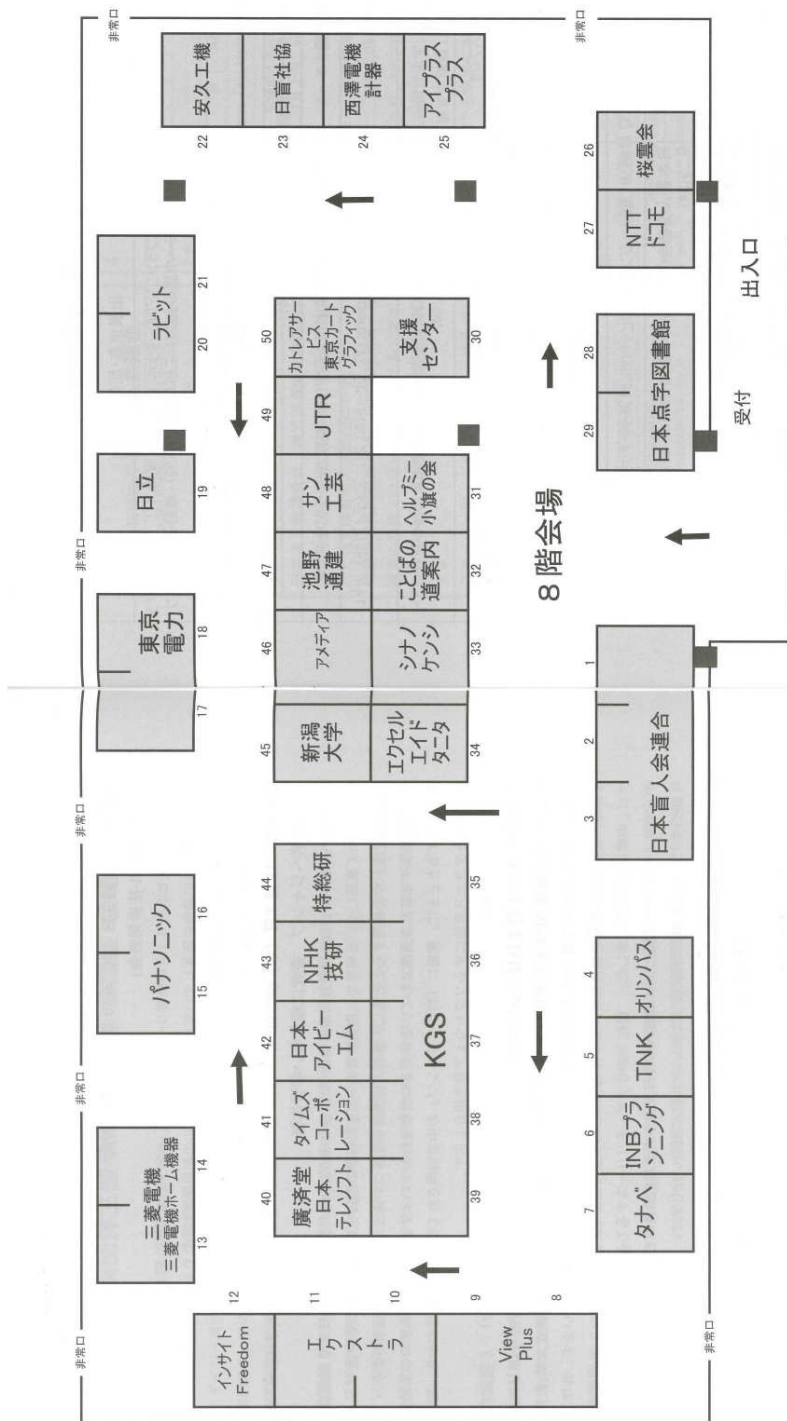
日時

平成22年(2010年)  
11月1日(月)、2日(火)、3日(水)(文化の日)  
午前10時~午後5時(11月3日は午後4時まで)

会場

すみだ産業会館 サンライズホール  
(JR・地下鉄半蔵門線 錦糸町駅前 丸井錦糸町店8・9階)  
東京都墨田区江東橋3-9-10 墨田区丸井共同開発ビル

休憩・談話コーナー



8階会場

小間№	出展団体・企業名	掲載頁	掲載頁
15-16	パナソニック㈱	15	11
19	日立アプライアンス㈱	9	14
31	ハルビーの会	19	14
13-14	三菱電機㈱	12	11
13-14	三菱電機ホーム機器㈱	17	11
22	㈱安久工機	13	12
20-21	㈱ラビット	13	12
12	Freedom Scientific	14	11
8-9	ビュープラス(ViewPlus Technologies)	17	10

小間№	出展団体・企業名	掲載頁	掲載頁
34	㈱タナバ	15	9
5	㈱TNK	19	16
17-18	東京電力㈱	12	17
45	新潟大学 工学部	17	15
24	西澤電機計器製作所	13	18
23	日言社協 盲人用具部	13	14
28-29	日本点字図書館	14	15
42	日本アイ・ピー・エム 東京基礎研究所	17	16
40	㈱日本テレソフト	16	10
1-3	日本盲人会連合 用具購買所	9	10

小間№	出展団体・企業名	掲載頁	掲載頁
50	カトリアサービス	19	19
35-39	KGS㈱	16	16
40	㈱廣済堂 スピーチ販売	16	16
44	国立特別支援教育総合研究所	17	17
32	ことばの道案内	15	15
48	㈱サン工業	18	18
49	㈱ジェイ・ディー・アール	18	18
30	視覚障害者支援総合センター	14	14
33	シナノケンシ㈱	15	15
41	㈱タイムズコーポレーション	16	16
7	㈱タナバ	10	10

小間№	出展団体・企業名	掲載頁	掲載頁
6	㈱INBプログラミング	9	9
25	㈱アイプラスプラス	13	13
46	㈱アメタイ	18	18
47	池野通建㈱	18	18
12	㈱インサイト	10	10
10-11	㈱ウエストラ	10	10
34	エクストラ少額短期保険㈱	15	15
43	NHK放送技術研究所	17	17
26	㈱NTTドコモ	14	14
26	桜雲会	13	13
4	オリンパスイメージング㈱	9	10